

# 概要版

## 令和2年度 裾野市市民意識調査

### ■調査概要

#### 1) 調査の目的

裾野市民の市政に対する認識や要望、市民生活に関する意識を調査し、その結果を分析して、市政運営や施策立案に反映させ、現状の市の取組を検証することを目的としています。

#### 2) 調査仕様

- ・調査対象：裾野市在住の20歳以上の男女1,000人
- ・調査方法：無作為抽出による郵送配布、郵送回収またはインターネット回収
- ・調査期間：令和2年7月3日（金）～令和2年7月20日（月）

#### 3) 回収状況

発送数	有効回収数	有効回収率（昨年度調査）
1,000票	568票（うちインターネット回収101票）	56.8%（55.9%）

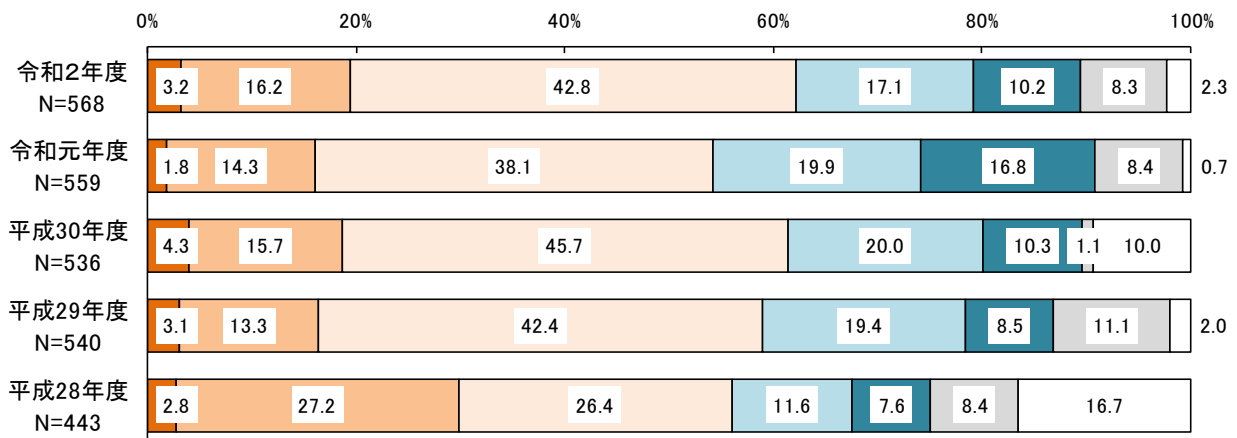
※回答割合は小数点2位で四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

### ■調査結果

#### （1）裾野市の市政全般について

設問：あなたは裾野市の政策全体についてどの程度満足していますか。

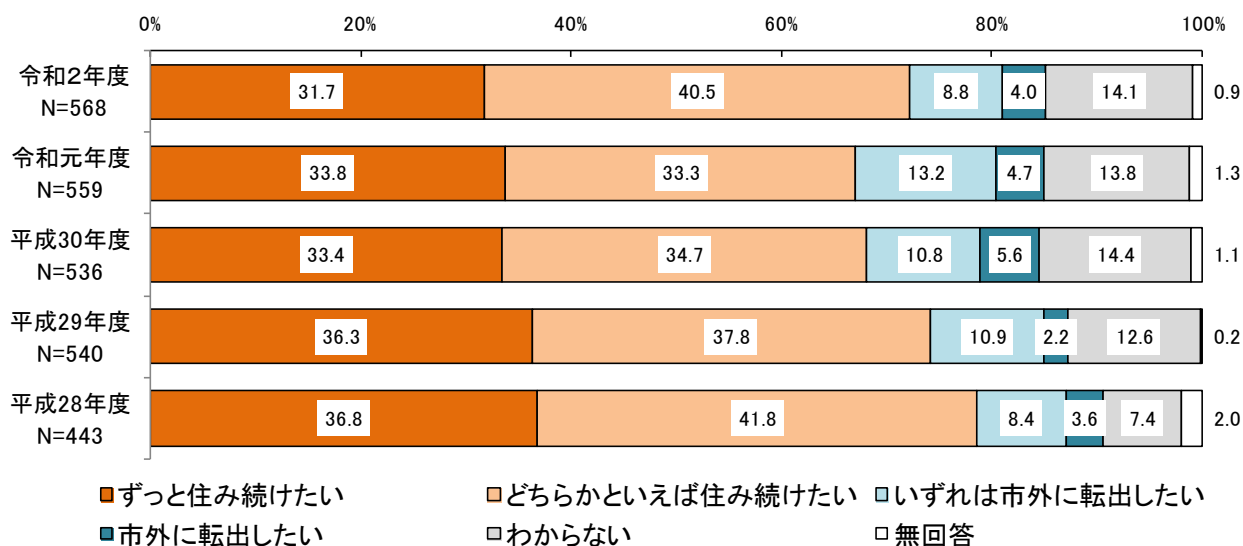
- 「満足している」と「まあまあ満足している」を合計した“満足”の割合は19.4%、「やや不満である」と「不満である」を合計した“不満”の割合は27.3%となりました。
- 令和元年度と比較して、“満足”は3.3ポイント高く、“不満”は9.4ポイント低くなりました。



■満足している ■まあまあ満足している □普通 □やや不満である ■不満である □わからない □無回答

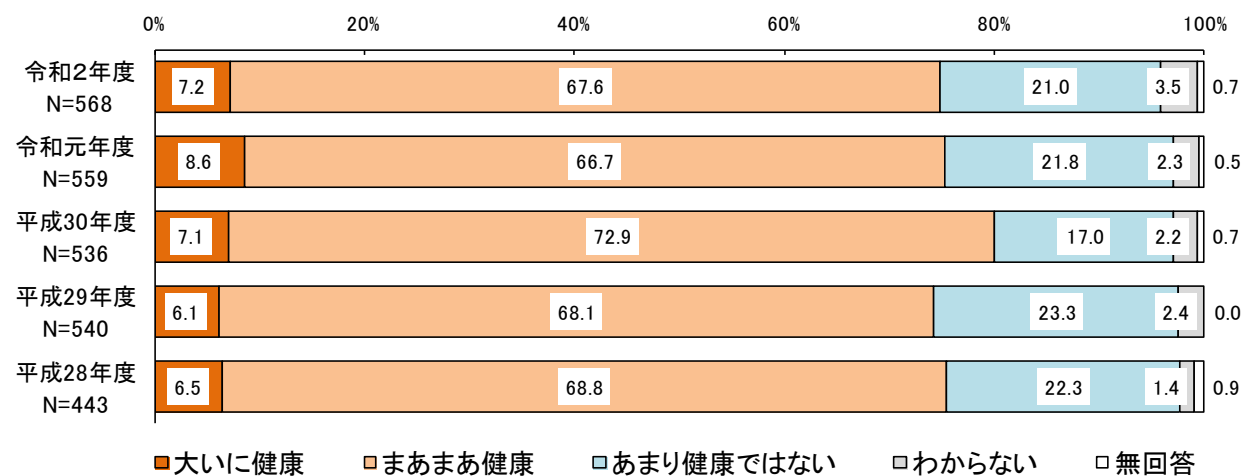
設問：あなたはこれからも裾野市に住み続けたいと思いますか。

- 「ずっと住み続けたい」の割合が31.7%、「どちらかと言えば住み続けたい」の割合が40.5%でした。合計して72.2%の方が“住み続けたい”と回答しました。
- 令和元年度と比較して、“住み続けたい”は5.1ポイント高く、“転出したい”は5.1ポイント低くなっています。



設問：ご自分の健康についてどのように感じていますか。

- 「大いに健康」の割合7.2%と、「まあまあ健康」の割合67.6%を合計した“健康”の割合は74.8%でした。
- 令和元年度と比較して、「大いに健康」は1.4ポイント減少し、「まあまあ健康」の割合は0.9ポイント増加しました。



設問: 裾野市が行っている取り組みや生活環境についてどのように感じていますか。

・取り組みや生活環境に関する35項目について、「満足度」と「重要度」を評価していただきました。

◎満足度・重要度の各回答を、下表に示すように得点化し、その程度・傾向を分析しました。

満足度の各回答の得点

回答	点数
満足	2点
まあ満足	1点
普通	0点
やや不満	-1点
不満	-2点

重要度の各回答の得点

回答	点数
重要	2点
まあ重要	1点
普通	0点
やや重要でない	-1点
重要でない	-2点

### ◎満足度・重要度の高い項目ベスト5

- もっとも満足度が高かったのは、『良質な水道水の安定供給さ』0.71点でした。
- もっとも重要度が高かったのは、『地震・水害などへの防災対策』1.43点でした。

満足度		
順位	項目名	得点
1	良質な水道水の安定供給	0.71
2	ごみの適正処理、資源の再利用	0.45
3	病院、かかりつけ医による医療	0.35
4	市民の健康づくりへの支援	0.24
5	安全・安心で快適な住環境	0.23

重要度		
順位	項目名	得点
1	地震・水害などへの防災対策	1.43
2	良質な水道水の安定供給	1.42
3	救急医療体制の充実	1.30
4	病院、かかりつけ医による医療	1.23
	安全・安心で快適な住環境	1.23

### ◎満足度が低く、重要度が高い項目ベスト5

- 満足度と重要度の点数差が大きかったのは、『市街地・駅周辺部での快適な暮らし』、『幹線道路や生活道路の整備』、『バス路線や便数』で、いずれも-1.56点となっています。
- 道路や交通に関する項目が同率1位の中に2項目入っています。

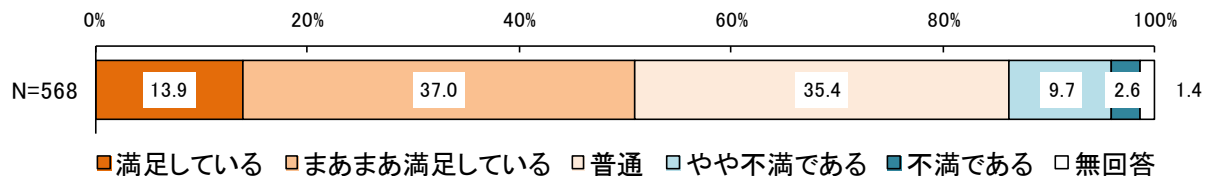
現状の満足度が低く、重要度が高い項目（今後、重点課題の検討が必要な項目）				
順位	項目名	満足度	重要度	点数差(※)
1	市街地・駅周辺部での快適な暮らし	-0.68	0.88	-1.56
	幹線道路や生活道路の整備	-0.40	1.16	-1.56
	バス路線や便数	-0.72	0.84	-1.56
4	買い物がしやすい環境	-0.35	1.16	-1.51
5	地震・水害などへの防災対策	0.05	1.43	-1.38

※点数差＝（満足度－重要度）。満足度と重要度の点数差を求めることで、満足度が低く、重要度が高い、今後の重点課題として検討すべき項目を数値化したもの。

## (2) 生活の満足度

設問：現在のご自分の生活に満足していますか。

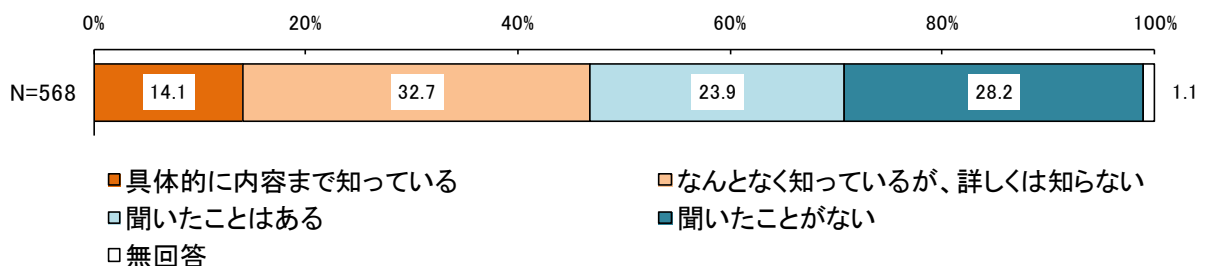
- 「満足している」と「まあまあ満足している」を合計した“満足”の割合は50.9%、「普通」の割合は35.4%、「やや不満である」と「不満である」を合計した“不満である”の割合は12.3%となりました。



## (3) 「ワークライフバランス（仕事と生活の調和）」の認知度

設問：あなたはワークライフバランス（仕事と生活の調和）について知っていますか。

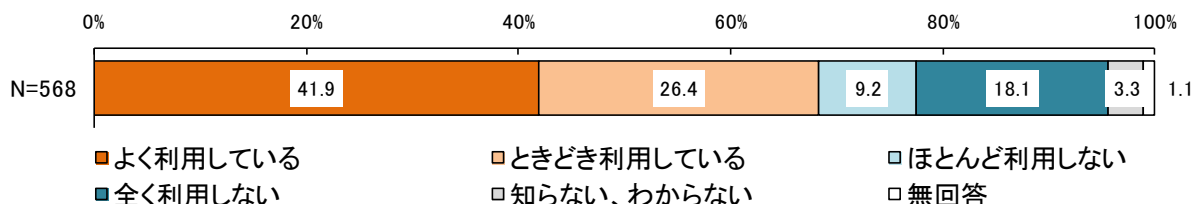
- 「具体的に内容まで知っている」と「なんとなく知っているが、詳しくは知らない」を合計した“知っている”の割合は46.8%、「聞いたことはある」は23.9%、「聞いたことがない」は28.2%でした。



## (4) 電子決済の利用状況

設問：あなたは、日頃の買い物で「電子決済」を利用していますか。

- 「よく利用している」と「ときどき利用している」を合計した“利用している”の割合は68.3%、「ほとんど利用しない」は9.2%、「全く利用しない」は18.1%でした。



【本調査に関するお問い合わせはこちら】

裾野市企画部みらい政策課  
 〒410-1192 静岡県裾野市佐野 1059 番地 電話：055-995-1804 FAX：055-995-1861  
 Eメール：kikaku@city.susono.shizuoka.jp  
 調査の結果は、市公式ウェブサイトでもご覧いただけます。  
<http://www.city.susono.shizuoka.jp/soshiki/3/1/10/1/index.html>